

時代を担う、未来にむけた健康増進支援薬局で地域住民に貢献 をご一緒にしませんか？

HAP が長年にわたり培った技術 を皆様と共有できたらと考えています。ぜひ。

NPO 法人 HAP

健康増進支援薬局実装研修会 ご案内

講師 宮原 富士子 NPO 法人 HAP 理事長・薬剤師 コミュニティファーマシスト
地域の健康課題を学び、自分の薬局で実行できる活動へ。

立ち上げから相談対応、地域連携、継続支援までを学ぶ研修です。

<健康増進支援薬局の役割と国の施策>

健康増進支援薬局は、住民の主体的な健康づくりを支える身近な相談拠点です。相談内容を把握し、必要な受診・地域資源につなぎ、記録と連携を通じて継続的に支援します。

国は「健康日本 21（第三次）」で健康寿命の延伸・健康格差の縮小とライフコースアプローチを推進。「U.E.N.O.Plan」は、栄養、がん・循環器病、歯科、認知症、リハビリテーション、性差の 6 領域を重点化しています。健康増進支援薬局の認定制度は 2027 年 5 月 20 日施行。研修では制度を踏まえ、相談体制・連携先・活動計画を具体化します。

選べる 4 つのコース

コース	組み合わせ	時間
① 基本単発コース	コンテンツ 1 のみ	90 分
② 基本コース 2	コンテンツ 1+2	180 分
③ 基本コース 3	コンテンツ 1+2+3	270 分
④ 自由選択コース	コンテンツ 1+選択 1 個以上 (2~16 から選択)	180 分~

<開催方法と講師費用>

1 コンテンツ 90 分 Zoom 講義 3 万円 / 現地開催 5 万円（資料・郵送費別）

交通費・宿泊費別途。割引等ありますので ご相談ください。

HAP 法人会員（年会費 1 万円以上）の団体は、条件等を要相談。

対象：薬局単位、薬局経営団体単位、地区薬剤師会 等。開催日程・組み合わせはご相談。

※本案の「1 単位」は 90 分の研修枠です。

<研修プログラム 全 16 単位 オプションあり>

各コンテンツ 90 分・1 単位 | 講師 宮原富士子

プログラム 1 を共通の入口とし、地域の課題や薬局の実情に合わせて選べる仕組みです

番号	テーマと主な内容
1	国の健康施策と立ち上げ・実践概要 制度と役割／相談体制・地域連携・記録／活動計画の作成
2	攻めの予防医療から考える施策と実践 重点 6 領域と薬局の活動／地域課題の把握／実践テーマの選定
3	女性の健康支援の実装 概要 性差とライフステージ／相談の入口づくり／支援先との連携
4	がん教育・がんカフェによる健康支援 がん教育／がん哲学メディカルカフェ／対話の場づくり
5	BDHQ を活用した食事支援 食習慣の評価／結果を用いた助言／管理栄養士等との連携
6	リハビリ・ロコモと身体活動の支援 ロコモ体操・骨盤底筋体操等／安全な運動啓発／専門職への橋渡し
7	認知症・軽度認知障害 MCI の啓発と家族ケア 理解と気づき／本人の意思の尊重／受診・地域支援への接続
8	医療的ケア児・者を支える制度と薬局の役割 支援制度と地域資源／本人・家族の困り事／自分にできる支援
9	親の介護・自分の将来と仕事の両立 介護保険の活用支援／相談先／マイケアプランで備える
10	プレコンセプションケアと月経ケア 月経から考えるライフコース／自己決定の支援／継続相談と紹介
11	中高年女性のヘルスケアと SDM 支援 ヘルスケアガイダンスの活用／選択肢と価値観の共有
12	緊急避妊薬販売を入口とする支援 プライバシーへの配慮／産婦人科等への紹介／継続支援
13	青少年のライフリスク 発達段階と社会環境／薬物・性・SNS 等のリスク／相談と支援
14	ワクチンリテラシーの啓発とフォロー 有効性・安全性の理解／情報の見極め／接種相談とフォロー
15	循環器疾患 心不全 の啓発と SDM 支援 心不全の気づき／受診につなぐ相談／価値観を共有する支援
16	がん検診・特定健診の活用支援 受診啓発／結果の理解／要受診・要精密検査後のフォロー

実装の共通視点 啓発 → 気づき・相談 → 適切な紹介 → 継続支援

各薬局で取り組める活動を、地区薬剤師会とともに育てます。

追加で提案する実装型研修提案

16 単位に加えて、地域の課題に合わせて展開できる活動例です。
既存の相談や地域資源を活かし、小さな取組から始められます。

1 災害に備える健康と薬の相談 骨太方針対応

薬の備え、お薬手帳の携行、避難時の健康管理を住民と確認。

連携先：自治体・地域の医療介護職／成果物：家庭の備えチェック表

2 口腔機能とオーラルフレイルの啓発

口の乾燥・噛みにくさ・むせを相談の入口に、口腔ケアを紹介。

連携先：歯科医師・歯科衛生士／成果物：相談・紹介先の一覧

3 禁煙と飲酒量の見直しを支える相談 アディクション対応

たばこ・加熱式たばこや飲酒について、本人の目標に沿って支援。

連携先：禁煙外来・依存症相談窓口／成果物：相談シートとフォロー計画

4 睡眠とこころの健康を支える相談 バーンアウト防止等

睡眠、生活リズム、市販薬の使用を確認し、必要な相談先につなぐ。

連携先：医療機関・保健所等／成果物：睡眠記録と相談先カード

5 働く世代へ届ける健康相談 仕事と療養と生活の両立

地域の事業所と協力し、健康相談会や短時間の学習機会をつくる。

連携先：事業所・産業保健職／成果物：出張相談・ミニ講座の企画書

6 セルフメディケーションを支える相談

市販薬・サプリメントの使用を確認し、適切な選択と受診を支援。

連携先：かかりつけ医・他の薬局／成果物：相談記録と受診紹介手順

<健康増進支援薬局実装研修会 申込書>

申込先 myanko@vividlady.com FAX 03-3876-9084

記入済み申込書をメールでお送りください。



メール申込 QR

読み取ると宛先入りのメールが開きます。

団体・薬局名

〒 住所

担当者氏名

連絡先電話

FAX

メールアドレス

希望の講座 該当する講座にチェックしてください（複数可）

☐ 1 国の施策と立ち上げ・実践概要	☐ 2 攻めの予防医療と実践
☐ 3 女性の健康支援の実装 概要	☐ 4 がん教育・がんカフェ
☐ 5 BDHQ を活用した食事支援	☐ 6 リハビリ・ロコモと身体活動
☐ 7 認知症・MCI 啓発と家族ケア	☐ 8 医療的ケア児・者の支援
☐ 9 介護保険と仕事・介護の両立	☐ 10 プレコンと月経ケア
☐ 11 中高年女性の健康と SDM	☐ 12 緊急避妊薬販売からの支援
☐ 13 青少年のライフリスク	☐ 14 ワクチンリテラシーとフォロー
☐ 15 循環器疾患・心不全と SDM	☐ 16 がん検診・特定健診

希望形式 ☐ Zoom 講義 ☐ 現地開催

備考欄 希望内容をご自由にお書きください